

■教科書十六へ

例 と書かれている答えは、その通りの答えでなくても、自分なりの考えが書いていればよいです。

ことを書きましょう。

① 物語の各場面の、登場人物とできごとを整理しましょう。

第四場面 (p16 1行目~p17 11行目)	第三場面 (p20 8行目~p22 5行目)	第二場面 (p18 1行目~p20 6行目)	第一場面 (p16 1行目~p17 11行目)	登場人物	できごと
<p>松井さん (たくさんのちよう)</p>	<p>松井さん 女の子 男の子(たけのたけお) 男の子のお母さん</p>	<p>松井さん おまわりさん (もんしろちよう)</p>	<p>松井さん お客のしんし</p>	<p>例 タクシーでしんしと松井さんが、夏みかんの話をしている。</p>	<p>例 松井さんがやなぎの下に置いてあった白いぼうしからもんしろちようを逃がしてしまい、かわりに夏みかんを置いた。</p>
<p>例 松井さんが小さな団地の前の野原まで行くと女の子がいなくなり、たくさん飛んでいるちようちよを見ていたら、「よかったね。」と声が聞こえてきた。</p>	<p>例 タクシーに乗っていた女の子が松井さんとお話をしていて、白いぼうしの持ちぬしの男の子の事を見たら「早く行ってちようだい」と言った。</p>				

② 物語の中心人物は誰ですか。その理由も書きましょう。

中心人物

松井さん

理由

全ての場面に登場していて、松井さんの視点から物語がすすんでいるから。

# 意味調べ

## 名前

■言葉の意味を調べましょう。

使う辞書によって書き方がちがうことがあるので、意味が同じならよいです

言葉	意味
ほりばた	例 ほりのほとり。ほりのそば。
しんし	例 上品でれいぎ正しい男性。
たくし上げる	例 手でくりよせて引き上げる。まくり上げる。
速達 <small>そくたつ</small>	例 特別料金をとって特定のゆうびん物を、いつもよりも早く配達する制度。またはそのゆうびん物。
なみ木	例 <small>がいろ</small> 街路・参道などにそって一列にならべて植えた樹木。
ししゅう	例 布地にいろいろな糸を使って絵やもようをぬい表すこと。
ため息	例 心配、失望、関心などをしたとき、またきんちようがとけた時などに思わずはく長い息。
かたをすぼめる	例 元気なくしよんぼりとした様子。
そめつける	例 布などに色やもようをそめること。
せかせか	例 あわただしくて落ち着かないさま。
目を丸くする	例 おどろいて目を大きく見開くこと。
こみ上げる	例 おさまっていたものが、しげきをうけてあふれ出そうになること。

# 第一場面

■教科書十六ページ一行

例 と書かれている答えは、その通りの答えでなくても、自分なりの考えが書けていればよいです。

のことを書きましょう。

① 松井さんがタクシーにしんしを乗せたところは、どこですか。

ほりばた

② しんしは、夏みかんのにおいを何とまちがえましたか。

レモンのにおい

③ どんな日のできごとですか。

夏がいきなり始まったような暑い日

④ 松井さんに夏みかんを送ってくれたのは、だれですか。また、なぜ速達で送ってくれたのでしょうか。

(だれ)

いなかの)おふくろ

(なぜ速達で送ってくれた)

においまでどけたかったから。

⑤ なぜ松井さんは、いちばん大きい夏みかんを車に乗せてきたのでしょうか。

あまりにうれしかったから。

⑥ 松井さんは、どんな人だと思いますか。理由も書きましょう。  
(どんな人) (理由)

例 やさしい人

例 お客のしんしに、にこにこしながら話しているから。

## 第二場面

### ■教科書十八ページ一行目〜二

例 と書かれている答えは、その通りの答えでなくても、自分なりの考えが書いていればよいです。

書きましょう。

① 白いぼうしは、どこに落ちていましたか。

やなぎの下

② 松井さんがぼうしをつまみ上げたたん、何が飛び出してきましたか。

もんしろちよう

③ 白いぼうしには、何とぬい取られていましたか。また、何色でぬい取られていましたか。

(何とぬい取られていた)

(何色で)

たけやまようちえん たけの たけお

赤色

④ 松井さんが置いた夏みかんは、どんな色でしたか。

あたたかい日の光をそのままそめつけたような、見事な色。

⑤ 松井さんはどんな思いで、にげたもんしろちようのかわりに夏みかんを置

いたでしょうか。理由も書きましょう。

(どんな思い)

例 男の子にもうしわけないという思い。

(理由)

例 男の子のもんしろちようをにがしてしまったかわりに、自分の大切な夏みかんを入れてあげていたから。

## 第三場面

例 と書かれてある答えは、その通りの答えでなくても、自分なりの考えが書けていればよいです。

■教科書二十ページ八行目「」「」「」「」「」「」「」「」「」の次を書きましよう。

① 車に乗っていた女の子は、なぜつかれたような声だったのでしょうか。

例 道にまよってしまっていたから。

② 女の子は、どこに行きたいと言いましたか。

菜の花横丁(菜の花橋)

③ 男の子の言っている「あのぼうし」とは、どんなぼうしのことですか。

(もんしろちょうをつかまえていた)白いぼうし

④ 男の子は、なぜお母さんの手をぐいぐい引っぱっているのでしょうか。

例 おかあさんに早くもんしろちょうを見せたいから。

⑤ ぼうしを開けた男の子は、どんな様子でしたか。

例 おどろいていた様子。

⑥ 女の子は、なぜせかせかと「早く行ってちょうだい」と言ったのでしょうか。

例 もんしろちょうをつかまえた男の子が来たから。

## 第四場面

### ■教科書二十二ページ七行目〜二十

例 と書かれている答えは、その通りの答えでなくても、自分なりの考えが書けていればよいです。

ごましよう。

- ① 松井さんは、男の子がどんな様子になると思っていますか。また、男の子はどんな様子でしたか。

(松井さんが思ったこと)

あの子は、どんなに目を丸くしただろう。

(男の子の様子)

ぽかっと口をOの字に開けている。

- ② 松井さんは、なぜひとりでにわらいがこみ上げてきたのでしょうか。

例 もんしろちょうが夏みかんに化けて、男の子がおどろいていることを想像したから。

- ③ 松井さんは、なぜあわてたのですか。

例 女の子が急にいなくなっていたから。

- ④ 松井さんが車をとめた小さな団地の前の小さな野原は、どんな様子ですか。

例 白いちょうがたくさん飛んでいる。クローバーが青々と広がり、わた毛と黄色の花の交ざったたんぽぽが、点々のもようになっている。

- ⑤ 松井さんに聞こえた「よかったね」「よかったよ」の声は、だれの声でしょうか。

また、何が「よかった」のでしょうか。

(だれの声)

しろいちょうたち

(何がよかった)

例 まいごになったもんしろちょうが、仲間のところに帰ってこれたこと。

## まとめ

例 と書かれている答えは、その通りの答えでなくても、自分なりの考えが書けていればよいです。

### 教科書十六

のことを書きましょう。

① この物語はどんなお話ですか。一文で書きましょう。

(だれ)

松井さん

が

(できごと)

例 もんしろちょうをにがしてしまったこと

によって

(どのようになった)

例 不思議な女の子に出会った

というお話。

② この物語には、色やにおいを表す言葉や、人物の様子を表す言葉がた

くさんあります。文の中から探して、書きましょう。

(色やにおいを表す言葉)

例 ・レモンのおい ・白いワイシャツ ・白いぼうし ・なみ木の緑

・赤いししゅう糸 ・見事な色 ・わた毛と黄色の花が混ざったたんぽぽ

(人物の様子を表す言葉)

例 ・にこにこして ・はっとしました ・ため息をついている ・かたをすぼめて

・ぐいぐい引っぱって ・ぽかっと口をOの字にあけて ・おどるように飛んでいる

③ この物語をはじめて読んだ時とくらべて、変わったことや新しく気づいたこ

と、さらに出たきもんなどがあれば、書きましょう。